

報告形式を変更した依頼コードの新設

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● HIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA (依頼コード No.13756)

受託開始日 2022年10月3日(月) ご依頼分より

本検査項目については現在、「依頼コードNo.05066：HIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA」を実施しており、検査結果の報告はご提出医への「親展報告」としております。
この度、同検査における検査結果の報告を「親展報告」ではなく、一般報告書に表記する依頼コードを新設いたしますので、ご案内申し上げます。

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のHIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA(依頼コードNo.05066)は2023年3月31日(金)ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。

裏面に続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社：〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

受託要領

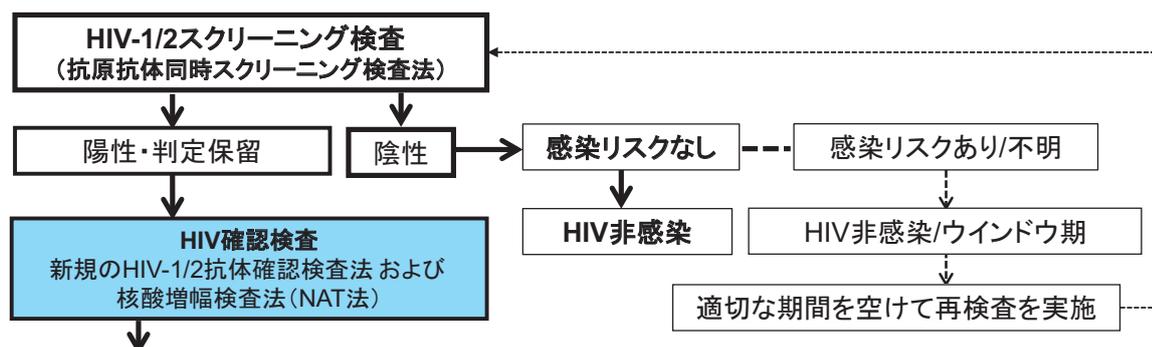
依頼(報告)コードNo.	13756(親) (子)23042 判定 (子)23043 S/CO
検査項目名	HIV抗原抗体/CLIA
統一コード	5F560-1550-023-051
検体必要量	血清 0.5mL
容器	HIV
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2~4
検査方法	CLIA法
基準値	判定 : (-) S/CO : 1.00未満
単位	なし
報告範囲	判定 : (-)、(+) S/CO : 1.00未満~最終値
報告桁数	判定 : なし S/CO : 小数第2位
検査実施料/判断料	127点/144点(免疫学的検査)
備考	単独検体にてご提出ください。ただし、「コードNo.13669: HIV-1/2抗体確認検査」との共用は可能です。 必ずHIV専用容器にて採取後、遠心分離し、そのまま冷蔵保存にてご提出ください。

【検査方法の参考文献】

武田 悟, 他: Prog. Med. 27(2), 425-435, 2007.

参考資料

「診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版」抜粋
(日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)



①HIV-1/2抗体確認検査法			総合判定(可能性含む)	
HIV-1	HIV-2	判定	②HIV-1核酸増幅検査法 検出(定量下限値未満含む) 【陽性】	検出せず 【陰性】
陽性	陽性	HIV感染者	HIV-1及びHIV-2重複感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)・HIV-2感染者
	判定保留	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
	陰性	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
判定保留	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1/2判定保留(2週間後再検査)
	陰性	HIV-1判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
陰性	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV-2判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-2判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
	陰性	HIV陰性	急性HIV-1感染者	HIV非感染(リスクなし)又はHIV判定保留<2週間後再検査>(リスクあり)